



第九たいはず

No.39 2011.3.10

通刊929 担当 あきら

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233(団長渡辺) 携帯電話: 080-5474-2673(事務局長中村)



横浜みなとみらいでの演奏まで、およそ1カ月。自宅で楽譜を開けば、ものすごく力になりますよ。

◆ メイコンサートのチラシができてあがります

ご家族、ご友人だけに配るのではなく、お店や様々な窓口にも置いてもらえるよう開拓してください。12月の演奏会の時に「前にも置いてもらったので」と言えれば、すごい武器になります。前売チケットも印刷ができ次第、皆様にお配りいたします。《配布の際、説明があります》

◆ 4月21日(木)練習会場が高崎市中央公民館(末広町)視聴覚室に変更です。

◆ メイコンサートの楽譜「ヨーロッパ 音楽紀行」、練習用CD販売 300円です！！

ユリヤ先生・指方先生・大里さんのご尽力で練習用CDが制作されました。

アルト・テナー用(CD1)とバス・ソプラノ用(CD2)の2種類があります。曲によってちがいますが、過去の音源とパート唱、そしてユリヤ先生の価千金の音源ソロ etc.が入っています。ユリヤ先生のソロではロシア語の美しさを味わいつつ発音を熟聴してください。

パート唱はほとんど過去の音源に重ねられていますので全体がつかめると思います。尚、「トロイカ」はパート唱のみです。「我らが歌う 平和の心」は、大里さんが作成したピアノ演奏の上に乗せられています。ソプラノは過去の音源のほうが聞き易いので「トロイカ」以外は省かれています。

＜楽譜の追加修正は完璧ですか？ 楽譜の修正だけでなく、暗譜できている人もいます。＞

楽譜には、練習時の指示、修正点、イメージ、様々な情報を書き込んでください。ご自分の楽譜はご自分が見やすいように加工してください。プロの演奏家も自分の楽譜には書き込みがとて多いものです。欠席された方は次回出席時に他の団員に確認するようにしましょう。

※メイコンサートの「第九」は、年末第九用のアズキ色の楽譜を用います。

◆ 演奏会CD引き換え終わりましたか？(申し込んだ方のみ)

演奏会CD: 1,000円。代金は現品と引き換えです。冬季レッスンのうちに引き換えてください。

※DVD は今回作成していません。写真販売は、事前予約のみで受け付けておりません。

◆ ゴールデンウェーブ in 横浜 参加者募集中 4月13日(水) 参加費 1,300 円

横浜みなとみらいで「ハンの誉め歌」を歌います。演奏会終了後、5時間くらい自由時間があります。

お隣の横浜美術館で「プーシキン美術館展 フランス絵画300年」が開催されています。前売券はセブンイレブンで購入すると200円お得な1300円。ご希望の方は中村孝雄 & 成子夫妻まで！

テーマ曲「我らが歌う 平和の心」(楽譜は入口に用意してあります)もステージで歌います。

◆ イベント情報

☆ 3月12日(土) 高崎総合医療センター「市民公開講座」合唱団 JOY がアトラクション出演します!!

場所 ホテルメトロポリタン高崎 丹頂の間 演奏時間 13:00~13:50 入場は無料です

赤羽洋子先生の指揮とユリヤ先生のピアノで、唱歌などの親しみやすい曲を演奏します。

赤羽その子先生のソロステージもありますので、ぜひいらしてください。 by 祐美子

☆ 3月20日(日) 川口シティオペラを考える会 第3回公演

オペレッタ「天国と地獄」(日本語上演、ピアノ伴奏) 開場 13:30 開演 14:00、ソプラノ小林薫子さんが合唱出演、川口総合文化センター4F音楽ホール(JR川口駅西口前)、前売指定4千円・自由3千円(当日券は500円増)、指揮: 高橋勇太、演出: 松山雅彦、合唱: 川口シティオペラ合唱団・川口少年少女ミュージカル団

☆ 4月17日(日) Trio"Anfalia"(トリオ アンファリア) 演奏会

会場: 中之条ふるさと交流センター「つむじ」 開場: 13:30、開演: 14:00 前売り: 2000円

ピアノのユリヤ先生、チェロのファニーさん(群響、メイコン出演)、バイオリンの高さん(群響)のトリオ演奏会が、中之条町ふるさと交流センター「つむじ」で行われます。チケット、問い合わせはソプラノくわばらさんへ

☆ 4月17日(日) 第18回「邦楽春の祭典2011」チャリティー演奏会

会場: 高崎市文化会館 会場: 12:30 開演: 13:00 入場料: 無料(チャリティー寄付あり)

ソプラノ深美さん、バス大里さんが所属の NPO 三曲合奏研究グループによる邦楽定期演奏会です。宮城道雄の合唱付き「日蓮」もあります。

☆ 4月22・24日 加藤大輔 ヴィオラリサイタル ※アルトの吉澤美園さんの姪子さんの息子さんです!!

4月22日(金) 開演 19:00 高崎総合社会福祉センター「たまごホール」

4月24日(日) 開演 14:00 軽井沢大賀ホール ☆両日とも一般 2,500 円 高校生以下 1,500 円(全席自由) チケットご希望の方は、アルトの吉澤美園さんまで。

☆ 4月24日(日) 青島広志と歌手泉 良平の ~オペラの世界~

高崎リパティライオンズクラブプレゼンツの春のチャリティコンサートが開催されます。テレビでおなじみの“音楽の魔術師”青島広志さんと昨年末の定演におけるバリトンソリスト泉 良平さんが出演します。

会場: 高崎市文化会館、開場 18:00 開演 18:30、入場料 3,500 円 チケットご希望の方は、渡辺団長まで。

!! 春は秋と共に、コンサートの多い季節です。幅広くいろいろなものに接し自己の幅を広げてみましょう!!

☆ 音楽と健康 「歳を重ねると、音が下がる?!」

《あきら》

音は空気の振動が外耳(がいじ)を通して鼓膜(こまく)を動かし、中耳(ちゅうじ)で増幅され内耳(ないじ)の蝸牛(かぎゅう)という器官へ伝えられます。蝸牛の中には無数の有毛細胞(ゆうもうさいぼう)があります。

この有毛細胞はピアノの鍵盤(けんぱん)のような役割を果たし、音の高低に反応します。高い音では手前の毛がゆれて、低い音では奥の毛がゆれるということで音の振動を電気信号に変えて脳に伝えています。

しかし手前の高い音を感知する有毛細胞は、常に入ってきた音にさらされ続けています。そのため手前にある高い音を感知する有毛細胞から順に劣化が進行します。ついには有毛細胞が死んでしまいます。

これが加齢による聴力の低下のメカニズムです。歳を重ねると、高い周波数は誰でも聞こえなくなるのはごく自然なことです。加齢により高音から次第に聴力が低下し、加齢性難聴(かおいせいなんちよう)になってしまいます。

人が聞こえる可聴音域(かちょうおんいき)は 20Hz から 20,000Hz であるといわれています。聴力のレベルは、正常聴力の場合は、0dB(デシベル)近辺であり、難聴の程度が強くなるほどこの値が大きくなります。例えば 8000Hz の高音域を聞こうとしたら、60 代の人はおおよそ 60dB の音源が必要ですが、20 代の人には 10dB もあれば十分聞こえます。

「発声する声の下がっている」というより、そもそも「ピアノや周りの音が下がって聞こえている」と言えます。

つまり、その人にとっては聞こえたとおりの音の高さであり、下がっている自覚を得ることが難しいのです。

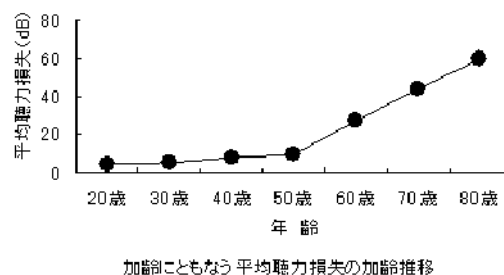
耳は知らず知らずのうちに老化するものです。一度壊れた有毛細胞は元に戻ることはなく、衰えた聴力が回復することはありません。だからこそ加齢性難聴の進行を少しでも遅らせるためにも、食生活など日頃の生活習慣に気をつけることが大切です。

耳を若く保つためのポイントとして、①食生活など生活習慣に気をつける、②騒音を長時間聞かない、③睡眠を良く取る、④耳を休ませる など。また、コーラスの発声練習のように、トレーニングにより聴力を最大限に引き出すことは可能といわれています。「高めに」とか「同じ音はさらに上がるつもりで」は有効です。

音を感知する有毛細胞のある蝸牛にはたくさんの毛細血管が走っています。有毛細胞は、この毛細血管から酸素や栄養素を摂取しています。この毛細血管でも動脈硬化が発生すると十分な血液が流れなくなり、有毛細胞は酸素不足に陥り機能が低下してしまいます。さらに糖尿病や虚血性心疾患、腎疾患なども加齢性難聴を進行させてしまう危険因子であることが分かっています。

大音量のヘッドホンを使用したり、騒音の中で作業をするなど耳に負担がかかる生活を長期間に渡って続けることで、高音域を感知する有毛細胞にダメージを与えてしまいます。

さて、あなたは、テレビの音量を下げられますか？ ヒソヒソ話ができますか？ 日常生活で時計の針の音が聞こえますか？ 耳を大事にしましょう。そして自分の思った音より少し高めに歌いましょう。



加齢ともなう平均聴力損失の加齢推移